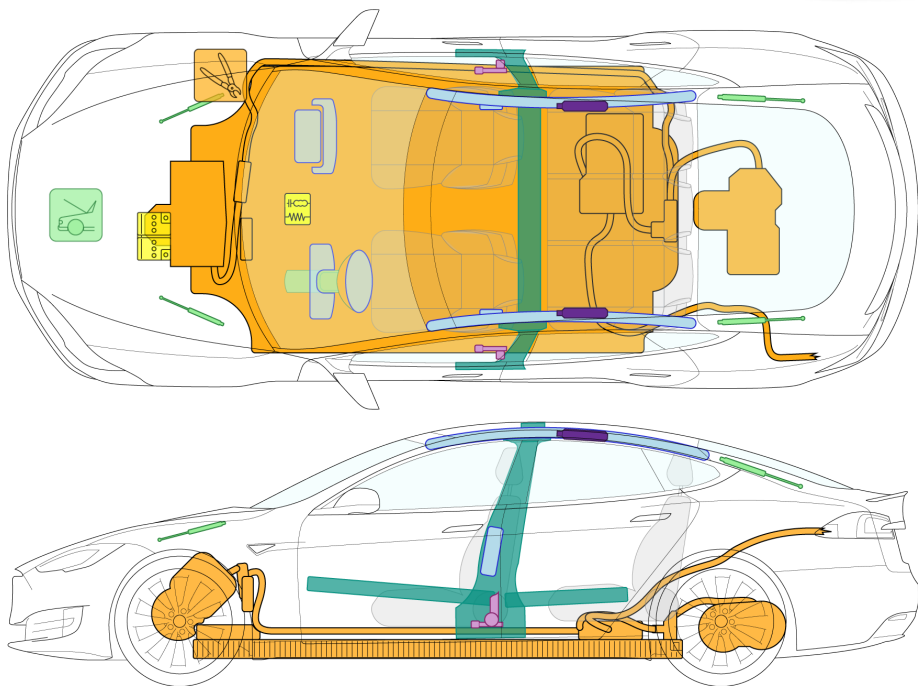




Model S 緊急対応シート



 12V バッテリー	 緊急遮断	 SRS 制御装置
 ガス シリンダー	 エアバッグ(ニーエアバッグ北米のみ)	 シートベルト プリテンショナー
 ガス インフレーター	 高電圧コンポーネント	 補強部

消火作業

高電圧バッテリーの消火には水を使用してください。バッテリーが燃えたり、高温にさらされたり、熱やガスを発生している場合は、大量の水でバッテリーを冷却してください。約 3,000 ガロン (11,356 リットル) の水が必要になることがあるため (バッテリーに直接かける場合)、十分な消火用水を確保してください。

バッテリーが関係しない小さな火災は、通常の車両消火手順で消火してください。

分解点検には必ず絶縁工具を使用してください。

熱や炎によりコンポーネントが加熱され、予想しない爆発を起こす恐れがあります。火災が発生した場合は、高温の範囲に入る前に適切な消火活動を行ってください。

車両を 2 次対応関係者に引き渡す前に、バッテリーから炎、煙、または発熱していないことを十分確認して、バッテリーが完全に冷たくなったことを必ず確認してください。2 次対応関係者にバッテリーが再発火するリスクがあることを必ず伝えてください。

警告と注意事項

- ⚠ 警告：** 常に Model S の電源が入っていて高電圧 (HV) コンポーネントが通電状態であることを前提に作業を行ってください。
- ⚠ 警告：** 必ず自給式呼吸器 (SCBA) など完全装備の PPE を着用してください。
- ⚠ 警告：** オレンジ色の高電圧ケーブルや高電圧部品は、絶対に触れたり、切断したり、開けたりしないでください。
- ⚠ 警告：** 高電圧遮断回路を 2 箇所切断して、切断部分をすべて取り外します。これにより、配線が接触することを防ぎます。
- ⚠ 警告：** 高電圧バッテリーを使って、Model S を持ち上げたり、固定させようとししないでください。
- ⚠ 警告：** 無効化したあと、高電圧回路が放電するのに 2 分かかります。
- ⚠ 警告：** SRS 制御装置には、バックアップ電源が搭載されており、放電時間は約 10 秒間です。
- ⚠ 警告：** 決して、ホイールが地面に接地した状態で車両を輸送しないでください。過熱状態になり、一部のコンポーネントから発火する恐れがあります。

注： 水没した Model S は、水没した通常の車両と同様に取り扱いってください。

注： さらに詳しい情報は、関連する緊急対応ガイドを参照してください。

車両を安定させるには

1. 車輪止めで車輪を固定します。
2. パーキング ブレーキをかけます。



HV システムを無効にします

1. フードを開く：
 - タッチスクリーンで、「コントロール」>「フロント トランク」の順にタッチします。
 - フロント キー ボタンをダブルクリックします。
 - フロントホイール アーチライナーにあるリリース ケーブルを引いてください。まずカバーを外してストラップを露出させ、ラベル A ストラップ (右側ホイール アーチライナー) とラベル B ストラップ (左側ホイール アーチライナー) をその順に引っ張り、プライマリーとセカンダリーのラッチを開いてください。
2. 点検用パネルを外すには、点検用パネルを上引き固定しているクリップを外します。



3. 高電圧遮断回路を 2 か所切断し、切断部分をすべて取り外します。

